

令和8年2月17日

北海道大学大学院保健科学研究院における教員（教授）の公募について

北海道大学大学院保健科学研究院では、下記の要領で教員（教授）の公募を行います。

1. 公募人員

教授（任期なし）

2. 所属

（雇入れ直後）大学院保健科学研究院病態解析学分野

（変更の範囲）大学の定める場所

3. 研究分野

臨床検査学

4. 職務内容

（雇入れ直後）大学院保健科学研究院及び医学部保健学科に係る教育研究
業務

（変更の範囲）大学の定める業務

5. 応募資格

- (1) 博士の学位を有していること
- (2) 医師または獣医師または臨床検査技師の国家資格を有していること
- (3) 専門分野（臨床検査学）に関して優れた研究業績を有していること
- (4) 医学部保健学科及び大学院保健科学院において、臨床微生物学の講義・実習、研究指導等を担当できること
- (5) 医学部保健学科及び大学院保健科学院において、一般検査、臨床生理学、臨床化学、病理組織細胞学、臨床血液学、臨床免疫学、医用工学のいずれかの講義・実習等を担当できること
- (6) 保健科学領域における大学院及び学部での教育経験を有すること
- (7) 臨床検査学における臨床実務経験を有すること
- (8) 全学教育（一般教育演習など）を担当できること
- (9) 教育研究及び大学院保健科学研究院の運営等に積極的に取り組めること

6. 採用予定日

令和8年6月1日以降なるべく早い時期

7. 試用期間

あり（3ヶ月）

8. 給与

国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による

9. 勤務形態

同意に基づく専門業務型裁量労働制または固定労働時間制を適用

国立大学法人北海道大学職員労働時間、休憩、休日及び休暇規程による

専門業務型裁量労働制の場合：1日に7時間45分労働したものとみなす

固定労働時間制の場合：勤務時間 8時30分～17時00分

休憩時間 12時15分～13時00分

時間外労働 有

10. 健康保険等

文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

11. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

12. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

13. 応募書類

(1) 履歴書1通

※6ヶ月以内に撮影した写真（4 cm × 3 cm）を添付、連絡先にメールアドレスも記載すること。

※平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む。）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。

(2) 教員個人調書及び教育研究業績書（様式1）1通

※ 過去 10 年間（2015 年 4 月 1 日以降）の著書及び学術論文について、応募者が連絡著者（corresponding author）の場合には、氏名の後に*印をつけること。学術論文について、Journal Citation Reports 2025 Release（JCR 2024 data）の Impact Factor を付記すること。

(3) 主要論文（5 編以内）

(4) 現在までの研究の概要と着任後の研究に対する抱負（2,000 字程度）

※ 主要論文の要点と学術的意義を説明すること。

(5) 現在までの教育の実績と着任後の教育に対する抱負（2,000 字程度）

※ 臨床微生物学に加え、5. (5) のいずれを担当できるか、明記すること。

※ 主任指導教員としての学位指導や保健科学領域における学位審査員の経験があれば、記載すること。

(6) 選考に際し所見を求めることができる方 2 名の氏名及び連絡先（電話番号及びメールアドレスを含む）

14. 応募期限

令和 8 年 4 月 2 日（木）必着

15. 応募書類提出先

「JREC-IN Portal」からの WEB 応募のみ受け付けます。

応募書類の (1)～(6) を各々 PDF に変換したもの及び様式 1 の Word 原稿を圧縮した 1 つのファイルとして保存し、ファイル名を **[Application_Professor_Faculty_of_Health_Sciences_name]** に変更して送信すること。

※応募書類は返却いたしません。なお、応募書類に含まれる個人情報は、選考目的以外には使用いたしません。

16. 問い合わせ先

〒060-0812

北海道札幌市北区北 12 条西 5 丁目

北海道大学大学院保健科学研究院教授 惠 淑萍

メールアドレス:keino@thokudai.ac.jp

※メール送付時には AT を@に置き換えてください。

北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。